

町観光・特産品普及事業 **資料5**  
(野遊び SDGs事業)

野遊びとは(定義)

- 1 地域資源(農業、景観、自然、人)を活用した地域活性化の手段・方策
- 2 地域資源を磨き上げて、その価値を高めて、観光振興につなげる
- 3 アウトドアシーンをコーディネートし、魅力を創り、磨き、発信する

1 経過

R2.2 野遊び SDGs情報交換

9自治体が、内閣府の地方創生推進交付金活用による地方創生について情報交換

(芽室町、長野県高森町、宮崎県高鍋町、富山県南砺市、三重県いなべ市、秋田県大館市、埼玉県小川町、山口県下関市、熊本県人吉市)

課題等を共感した、秋田県大館市、三重県いなべ市、芽室町が、地方創生について内閣府と詳細協議

地方創生推進交付金を活用して、地方創生事業を3自治体で広域に展開していくことになる(交付金採択)

3自治体の取りまとめ役(事務局)として、一般社団法人ノアソビ SDGs協議会を設置

## 2 芽室町における課題

- (1) 良い地域資源の効果的な活用(農業、景観、自然、人)
- (2) 町主催で実施しても、イベント的で終わり持続性・事業化

## 3 目指す姿

- (1) 芽室町の地域資源を活用して、稼ぎ、自立し、継続できる組織(仕組み)づくり
  - ・新たな商品・サービス、産業創出
  - ・稼ぎ、自主自立し、継続できる組織づくり
  - ・誇れる地域の実現

## 4 主な事業展開

### 【1年目/R2】「目指す方向性の共有」

- (1) 芽室町野遊び地方創生フォーラム開催 講師 藻谷浩介氏ほか  
= 町民の方々と、事業の目指す方向性を共有し、事業のコアメンバーを掘り起こし
- (2) 芽室町野遊びワークショップ開催  
= 「芽室町のポテンシャル」「観光ツアー商品」「担い手づくり」をテーマに意見交換
- (3) 大学生へのヒアリング  
= 若年層の感覚を次年度以降の議論に活かすために実施
- (4) 情報発信のためのホームページの検討  
= 今後の情報発信手法について議論

## 【2年目/R3】「商品開発」

- (1) めむろ魅力創造フォーラム2021 / 野遊びワークショップ開催  
= ビジョンマップ内容と今年度の野遊び事業の可能性を共有
- (2) 野遊びワークショップ開催(毎月開催)  
= 町民の方が、十勝の魅力を再確認しながら掘り起こし、観光ツアー商品を造成
- (3) 観光ツアー商品動画作成  
= (2)で造成中のツアー商品を動画撮影
- (4) 芽室町ノアソビ SDGs地方創生フォーラム開催  
= 秋田県大館市、三重県いなべ市との連携フォーラム

## 【3年目/R4】「商品化と組織育成」